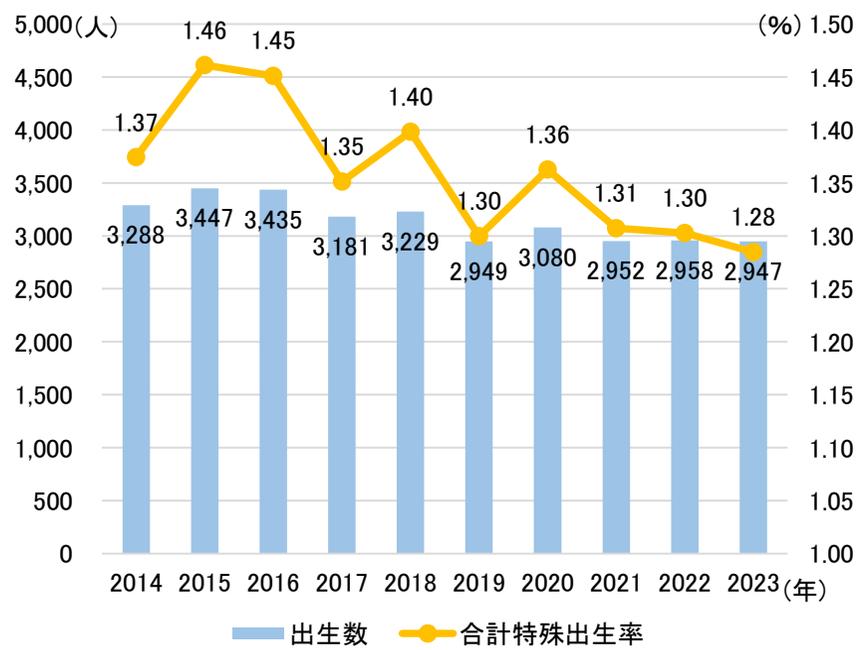




出生数

吹田市の状況

【出生数・合計特殊出生率の推移】



(資料)厚生労働省「人口動態統計」、総務省「住民基本台帳年齢階級別人口(市区町村別)」
 (注) 合計特殊出生率の算出に当たっては、上記の資料を用いて算出した15～49歳女性の年齢階級別出生率を合計する簡易方式を用いている

- 出生数・合計特殊出生率は、2014年から2015年にかけて上昇がみられたが、2016年以降は減少傾向に転じている。
- 北摂各市、府内中核市・施行時特例市の合計特殊出生率と比較すると、直近の統計では中位に位置している。

他都市との比較

【合計特殊出生率】

2013～2017年			2018～2022年		
順位	北摂各市 府内中核市 施行時特例市	合計特殊 出生率	順位	北摂各市 府内中核市 施行時特例市	合計特殊 出生率
1	摂津市	1.568	1	摂津市	1.510
2	豊中市	1.532	2	豊中市	1.500
3	岸和田市	1.529	3	岸和田市	1.440
4	茨木市	1.512	4	八尾市	1.430
5	寝屋川市	1.469	5	茨木市	1.420
6	箕面市	1.466	6	寝屋川市	1.410
7	吹田市	1.455	7	高槻市	1.390
8	八尾市	1.436	8	吹田市	1.370
9	高槻市	1.418	9	枚方市	1.360
10	池田市	1.390	10	箕面市	1.350
11	枚方市	1.381	11	池田市	1.310
12	東大阪市	1.363	12	東大阪市	1.290

(資料)厚生労働省「人口動態統計特殊報告」
 (注) 上表の合計特殊出生率は、偶発的な出生数等の増減による影響を減少させるため、ベイズ推定により補正を行っているため、左図のものと算出方法が異なる